

山田体協住民スポーツ大会実施要項

- 目的 山田地域住民の間にスポーツを振興し、その普及発展を図り、健康の保持増進、生活の明朗化を目的とする。
- 日時 平成26年10月12日【日】午前9時
但し、雨天の場合は中止（順延なし）「中止の場合、無線広報：午前6時30分」
- 会場 山田総合グラウンド
- 主催 山田体育協会
- 共催 富山市スポーツ推進委員協議会
- 後援 山田地域自治振興会
- 競技方法 チーム対抗による
- 出場資格 富山市山田地区に住所を有する者
- 出場制限 出場制限回数なし
- 得点 個人、団体競技は全て決勝とし、得点は次のとおりとする。

得点	順位	1	2	3	4	5	6	7	8
個人		8	7	6	5	4	3	2	1
団体		20	18	16	14	12	10	8	6

- 表彰
 - 個人、団体競技における表彰は上位3位までとし、賞品を授与する。
 - 総合優勝チームには、優勝旗・賞状を授与する。但し、同点数の場合は、各種目上位入賞数を以て決定する。各チームには参加賞を授与する。
 - 総合2、3位チームにはカップ・盾・賞状を授与する。

12. チームの色別

チーム名	南部	川西	湯	中村	小島	北部	東部	西部
区分	黄	赤	紫	桃	青	白	橙	緑

13. チーム長

チーム名	氏名	チーム名	氏名	チーム名	氏名	チーム名	氏名
南部	荒屋貞博	湯	清水雄一郎	小島	松岡芳治	東部	竹森文市郎
川西	西野義明	中村	若林 博	北部	増田忠之	西部	山田憲彰

- その他
 - 競技上の異議申し立ては、次の競技開始前にチーム長より審判長に行う。
 - 競技上のルールに違反した場合は失格とする。
 - チーム旗、ハチマキ等は、チームにおいて準備する。
 - 入場時に各チームのプラカードを持って入場する。
 - 競技におけるスパイクの使用は認めない。
 - 競技には、運動に適する服装で出場すること。
 - 選手区分における年代の繰り上げは認めない。繰り下げ(高年代の方の低年代層への参加)は可
 - 年齢は平成26年4月1日現在とする。

大会役員

【大会長】	田中 徹夫				
【大会副会長】	小西 良進				
【顧問】	浅名長在エ門	若林 正幸	吉田 良雄	杉坂 幸雄	福田 六雄
	森口 正行	上山 清隆	若林 外治	山田 憲彰	松田 信雄
【参 与】	館谷 明彦	宮崎 一成	坂下 昇清	白石 豊	吉藤 重弘
	平田 和靖	前田 孝二	山田 賢	荒屋 貞博	山川 栄人
	西野 義明	竹林 吉治	山田 義雄	清水雄一郎	若林 博
	松岡 芳治	清水 弘司	伊藤 和夫	井上 慎二	高沢 博之
	扇田 建治	倉田 勇雄	川村 稔	梅村 孝信	竹森文市郎
	松本 修一	谷林 光雄	増田 忠之	矢合 純子	

競技役員

【審判長】	◎菅田 真一				
【庶務】	◎浅名 通紀	谷口弥一郎（機器設置）			
【進行放送係】	◎山岸 清志	柴田 恵子			
【競技記録・記録係】	◎上山美智子	浅名 稔	中澤 正美		
【観戦・用具係】	◎三井 智	清水雄一郎	前田 利司	今井 博富	山崎 文雄
	谷口 忠義	斉藤 雅也	松島 唯佳	藤田 健治	小泉 信夫
	西島 喜一	山田中学校生徒			
【決勝係】	◎千澤 薫史	杉本 祐文	谷浦 翔平	二俣 逸平	山田中学校生徒
【記録係】	◎岩杉 陽一	伊藤 幹子	役川真理子	滝上真佐子	杉林 広和
【医務係】	◎山崎ひとみ				
【賞品係】	◎中沢 栄三	八田 照子	（◎印は、主務者）		

山田体協 住民スポーツ大会

日時 平成26年10月12日(日)
午前9:00 開会式 ~ 午後1:00 閉会式(予定)
(昼食時間はとれません)

会場 山田総合グラウンド
雨天中止(順延なし)
中止の場合、無線広報 午前6時30分



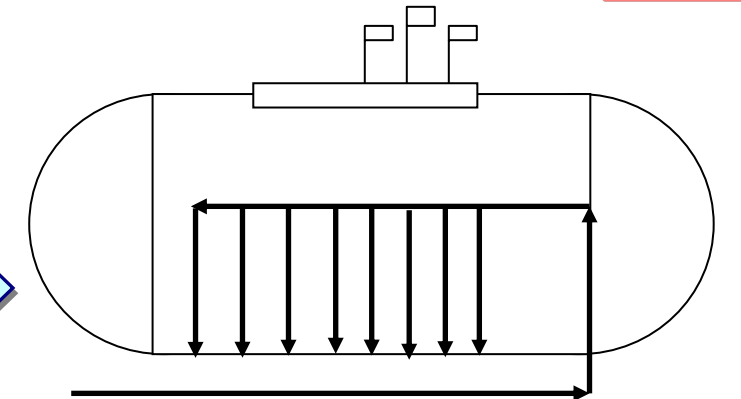
いい汗かこう！
広げようスポーツの輪！



会場図及び入場経路

選手・役員集合場所整列隊形

南北西湯川中東小 役
部部部 西村部島 員



選手・役員
集合場所

南部 東部 湯 川西 本 部 小島 北部 中村 西部
(応援席) テント (応援席)

主催 山田体育協会
共催 富山市スポーツ推進委員協議会
後援 山田地域自治振興会
協賛 山田地域ふるさとづくり推進協議会
JA山田村、山田温泉病院
五感リゾート牛岳（牛岳温泉健康センター）
山田デイサービスセンター福楽
富山新聞社、小杉スポーツ
(株)富山環境整備、エイトツアーズ

住民スポーツ大会プログラム

～ 各競技選手はスタート地点にすみやかに集合しましょう ～

No.	種目	場所	区分	選手区分
1	準備運動 (ラジオ体操)	フィールド	採外	全員
2	100m 走	トラック	採外	小・中学生
3	100m 走	トラック	個	女子10代・20代・30代以上 (各1名) 男子10代・20代・30代・40代以上 (各1名) 計7名
4	大縄跳び	フィールド	団	男女各6名 (年齢不問) 計12名
5	ちびっこレース (30m走)	トラック	採外	未就学児
6	出たところ勝負	フィールド	団	10代・20代・30代・40代・50代 60代・70代以上男女各1名 計14名
7	海拔0m	フィールド	団	30才以上男女各5名 計10名
8	第1ゲート通過	フィールド	団	60才以上 計8名
9	400m走	トラック	個	小学生高学年 (4・5・6年) 自由参加
10	1,000m走	トラック	個	中学生以上自由参加
11	3種競技メドレー	フィールド	団	中学生以上 計9名
(全国大会出場選手等の紹介)				
12	宝ひろい	フィールド	採外	70才以上
13	ハリケーンレース	フィールド	団	20才以上男女 各8名 計16名
14	パークゴルフで ホールインワン	フィールド	団	50才以上 計8名
15	玉入れ	フィールド	団	男女各10名 計20名
16	総合リレー	トラック	団	女子10代・20代・30代以上 男子10代・20代・30代・40代・ 50代以上 (各1名) 計8名

説明
〈3-100m走〉 女子30代以上→20代→10代→男子40代以上→30代→20代→10代の順で行う。(7レース)
〈4-大縄跳び〉 12人一組となり2人で大縄を回し10人で跳ぶ。時間無制限で2回行い、その合計点を競う。同点の場合は1～3位までの順位決定戦を行うが、それ以下のチームで同点の場合は決定戦を行わずその順位の得点とする。
〈6-出たところ勝負〉 サイコロを2m先のラインを超えるまで投げ、出た目(1・2・3)によってサイコロを持って折返点(10・20・30m)を回り、次者にリレーする。0が出た場合とラインを超えない場合はやり直し。(スタートがタスキをかけてアンカーとなる。) 走る順番は各チームで自由とする。
〈7-海拔0m〉 両手に柄杓を持ち、10m地点にあるバケツから水を汲み、20m地点にある2本の1升瓶に水を入れ、次者にリレーをする。(どちらの瓶に水を入れてもよい。) 2本とも水が満杯になればゴールへ向かう。
〈8-第1ゲート通過〉 スティックで2m先のゲートにボールを打ち、通過したらボールを持って折返点を回り次者にリレーする。(アンカーはそのままゴールへ向かう。) 出発ライン=2m=ゲート=10m=折返点
(9-400m走) 小学生高学年(4・5・6年)自由参加。上位8名(男女混合)に個人種目の規定とおりの点数を与える。
(10-1,000m走) 中学生以上自由参加とする。男女各上位8名に個人種目の規定とおりの点数を与える。
(11-3種競技メドレー) ゴルフ①はゲートボール用のスティックで2種類の玉(リトル・ボール・パ・カール)のどちらか1個を打ち2m先のゲートを通させる。ゴルフ②はもう1種類の玉を打ち、同じく2m先のゲートを通させる。 走者③はゴルフ①・②がゲートを通しない場合の玉返し役となる。 2種類の玉がゲートを通したら、走者③は合図としてチーム旗を掲げる。ゴルフ①と②と走者③は3人で輪の中に入り、20m先のコーンを1回転して30m先で折返して次組にリレーする。(アンカー(3組目)は折返し点を1回転してゴールへ向かう。)
〈13-ハリケーンレース〉 2mの棒を4名で握りスタートして10m先・20m先のコーンを1回転して30m先で折返してもう1回それぞれのコーン(10m先・20m先)を1回転してから次組にリレーする。(アンカーは折返し点を1回転してゴールへ向かう。)
(14-パークゴルフでホールインワン) パークゴルフのクラブでボールを打ち、5m先の直径1.5mのホール内にボールを止めるようにねらう。ボールがホールに止まらない場合は、スタートまで戻り止まるまで打つ。 ホール内にボールが止まったらボールを持って20m先で折返して、次者にリレーする。 (アンカーはそのままゴールへ向かう)
〈15-玉入れ〉 ジャックリ40個を高さ5mのカゴに(1分間×2回)入れた合計点を競う。同点の場合は、1～3位までの順位決定戦を行うが、それ以下のチームで同点の場合は決定戦を行わずその順位の得点とする。
〈16-総合リレー〉 一人150m走る。ただし、走る順番は各チームで自由とする。